

## ごみステーション！

問環境センター ☎ (23) 0022



## ごみの持ち込みは計画的に！

例年、秋から冬にかけては、粗大ごみの収集申込や直接搬入ごみが多くなりますが、環境センターでの処理能力には限りがあります。一度に多量にならないよう、ごみは計画的に出しましょう。

今年最後の  
剪定枝収集です

出し忘れに気をつけましょう。

▼11月8日(水) ↓朝日

▼11月9日(木) ↓土別市街・温根別・

西士別・字田・南士別・武徳・下士別・北町

▼11月10日(金) ↓上士別・多寄・中士別・川西

## 剪定枝の出し方

▼太さ20センチ未満、長さ60センチ未満に切りそろえ、ひもで束ねてください。

▼針金や番線などの硬いものでは束ねないでください。

▼一度に出せる量は5束までです。

▼葉がついていても収集します。

※収集日以降は、直接環境センターへ持ち込み願います。

環境センターを  
臨時開場します

11月5日(日)午前9時から11時30分まで臨時開場します。

持ち込めるごみは、**家庭系粗大ごみ**のみで、有料です。

※一般ごみ・資源ごみ・生ごみ・事業系ごみは、受付しません。

※料金の支払いは、「スマホ決済アプリ」が利用できます。

古着の回収  
ルールを守って！

古着回収ボックスに、靴やベルト、パソコンモニターなどのごみが混入されており、回収ボックスの設置にご協力いただいている一部店舗では、従業員の片付けの手間を要し、店舗の景観を著しく損ねる状況となっています。

排出ルールをしっかり守って利用してください。

なお、今後も改善されない場合には、店舗の古着回収ボックスを撤去します。

## ○回収できるもの

▼素材に関係なく衣類・衣料品全般・古布

## ×回収できないもの

▼洗濯していないもの  
▼濡れているもの  
▼汚れのひどいもの  
▼臭いのするもの

▼和服類・下着類

▼靴下・手袋

▼布団・毛布

▼まくら(カバー含む)  
▼かばん・ベルト  
▼靴(すべての素材)

小動物の  
死骸について

小動物の死骸(カラスやタヌキなどの野生動物)を環境センターに持ち込む際は、係員の指示を受け写真の冷凍庫へ持ち込んでください。

※持ち込む際は、透明か半透明の袋に入れてください。

※収集日に自宅などで出す場合は、指定袋(青色)を使用し、死骸が入っていることが分かるように張り紙などをしてください。

※ペットの死骸は受入れできませんので、ペット斎場にご相談ください。

## 刃物は包んで出そう

包丁などの刃物を捨てる時、刃を露出したままでは、ごみ袋が破れたり、収集作業中のけがの原因となります。

刃物を捨てる時は、刃の部分をガムテープや新聞紙、布で包み、「一般ごみ」指定袋の見える場所に刃物と張り紙などをして、危険物が入っていることが分かるようにしてください。

